

県民の皆さまへ 水害時の衛生対策と消毒方法

このたびの台風の被害について、心よりお見舞い申し上げます。

河川の増水による床上・床下浸水等の被害の後には、感染症や食中毒などのリスクが高まります。次のポイントに注意しましょう。



1 浸水後、自宅に戻ったときは

- ・ガス漏れ、電気系統の安全確認（ブレーカーを切る）
- ・洪水の数日後に戻るときは屋内のカビに注意！
- 素早くドアを開放、30分以上換気を！



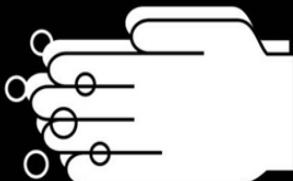
2 清掃を行うときは

- ・ドアと窓を開放し、室内の乾燥を！（ホコリに注意!）
- ・ゴム手袋・長靴・保護メガネでケガ防止+マスク着用
- ・浸水した衣類は80℃熱水に10分漬けて洗濯を
- ・終了後、しっかり手洗い、シャワーをあびて



3 消毒を行うときは（裏面参照）

- ・消毒は泥や汚れを取り除き、よく乾かした後に！
- ・次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）が効果的
- ・消毒薬は正確に希釈、手袋・マスク・ゴーグル着用
- ・食品を扱う場所や子どもが触れる場所はしっかりと！



4 食中毒・感染症の予防のために

- ・水に浸かった食品、温度管理不良の食品は廃棄を
- ・自家栽培した野菜などの生食は避けましょう
- ・体調に異変を感じたら早めに受診を
- ・食事やトイレ、清掃後は石けんと流水で手洗いを！

岩手県 いわて感染制御支援チーム（ICAT）

出典：日本環境感染学会

「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」

監修：岩手医科大学感染症対策室

消毒薬の使用法（注意：消毒薬を取り扱うときは、ゴム手袋を着用すること）

消毒対象	消毒薬	調整方法	使用方法
手指	・石けんと流水 ・手指消毒用アルコール		① 汚れを石けんで洗い、流水で流す ② （可能なら）清潔なタオルなどで手指を乾燥させた後、アルコールで消毒する
食器類 （注） 流し台 浴槽	次亜塩素酸ナトリウム （塩素系漂白剤） （市販の家庭用ハイター やブリーチの原液濃度は 約5%）	・ 0.02%に希釈する ・ペットボトルのキャップ1杯（原液 5mL）を水1Lに希釈する （0.025%になる） ・製品のキャップ1杯（原液 25mL）を水6L（10Lバケツの 6割まで水をいれる）に希釈する	① 食器用洗剤と水で洗う ② 希釈した消毒薬に5分間漬けるか、 消毒薬を含ませた布で拭き、その後、 水洗い・水拭きする ③ よく乾燥させる
	消毒用アルコール	・希釈せず、原液のまま使用する	① 洗剤と水で洗う ② アルコールを含ませた布で拭く。 ・70%以上のアルコール濃度のものを 使用する ・火気のあるところでは使用しない
	熱湯消毒	80度の熱水に10分間 漬ける ・食器の消毒に使用する	・熱水は、有効・安全・経済的な 消毒方法 ・汚れを洗い流してから行う
	10%塩化ベンザルコニウム （逆性石けん）	・ 0.1%に希釈する ・ペットボトルのキャップ1杯 （原液5mL）を水500mLに 希釈する	① 泥などの汚れを洗い流すか、雑巾な どで水拭きしてから、十分に乾燥させる ② 調整した液を浸した布などでよく拭く
家具類 床 （注） 堅い表面	次亜塩素酸ナトリウム （塩素系漂白剤） （市販の家庭用ハイター やブリーチの原液濃度は 約5%）	・ 0.1%に希釈する ・ペットボトルのキャップ2杯（原 液10mL）を水500mLに希釈 する ・製品のキャップ1杯（原液 25mL）を水1Lに希釈する （0.125%になる）	① 泥などの汚れを洗い流すか、雑巾な どで水拭きしてから、十分に乾燥させる ② 調整した液を浸した布などでよく拭く ③ 金属面や木面など、色あせが気にな る場所は、水で2度拭きをする
	消毒用アルコール	・希釈せず、原液のまま使用する	① 泥などの汚れを洗い流すか、雑巾な どで水拭きしてから、十分に乾燥させる ② アルコールを含ませた布で拭く。 ・70%以上のアルコール濃度のものを 使用すること ・火気のあるところでは使用しない
	10%塩化ベンザルコニウム （逆性石けん）	・ 0.1%に希釈する ・ペットボトルのキャップ1杯 （原液5mL）を水500mLに 希釈する	① 泥などの汚れを洗い流すか、雑巾な どで水拭きしてから、十分に乾燥させる ② 調整した液を浸した布などでよく拭く
井戸水	清掃		① 汚水を汲み出して、井戸の中に 溜まっている堆積物をさらい出す ② 浅井戸の場合は新しい砂利を井戸 底に引きつめる ③ 飲用する前に水質検査を受ける
浄化槽	清掃		・浄化槽のバクテリアが死滅するため、 消毒薬は流さない ・使用前に保守点検業者に相談する

注）塩化ベンザルコニウム、アルコール、次亜塩素酸ナトリウムの使い分けについては、以下を基準として考える。

- ・汚染の程度がひどい場合、長時間浸水していた場合は、できるだけ次亜塩素酸ナトリウムを使用する。
- ・対象物が、色あせ、腐食などにより次亜塩素酸ナトリウムが使用できない場合は、アルコール、塩化ベンザルコニウムを使用する。

岩手県 いわて感染制御支援チーム（ICAT）

出典：日本環境感染学会

「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」

監修：岩手医科大学感染症対策室